

パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<ベーシック>第3回

「人間尊重の心理学」を体験的に学ぶ

担当者	青木 剛（南山大学人文学部心理人間学科 講師） 並木 崇浩（愛知淑徳大学学生相談室） 山根 倫也（関西医科大学精神神経科学講座研究員）
概要	<p>パーソンセンタード・アプローチとは、アメリカの臨床心理学者、カール・ロジャースが発展させた人間尊重のありようや姿勢をさします。ロジャースは、当初、「クライアント中心療法」という今日のカウンセリングや心理療法の基礎理論を発展させましたが、のちに、そういった心理臨床の世界に留まらない、様々な場面での人間尊重の姿勢を重視するパーソンセンタード・アプローチを展開していきました。</p> <p>パーソンセンタード・アプローチは、人が誰でも持っている、よりよくいきていこうとする力（実現傾向）を信頼し、自分も相手も大切にできるような自他尊重の関係を探求していくことが基本です。こういった考えは心理臨床家に限らず、教育者も看護者もグループやコミュニティでの実践者にとっても大切な視点といえるでしょう。</p> <p>このワークショップではパーソンセンタード・アプローチを学ぶための、はじめの一步として、その基礎概念を体験的に学ぶことを目的としています。2日間、自分と相手をエクササイズやワークを通して味わうことで実感からパーソンセンタード・アプローチについて、それぞれなりの理解の手がかりをつかめればと思っています。</p> <p>パーソンセンタード・カウンセリングについて学びたい心理臨床家、カウンセラー、人間中心の教育について学びたい教育関係者、子どもとの対話を深めたい親や養育者、対話ある職場をめざす企業関係者など、自分も相手も大切にしたい関係に関心を持つ方などをこのワークショップのターゲットと考えています。</p> <p>なお、このワークショップは<ベーシック>とあるように、のちに予定しているパーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<アドバンス>の前提としてプランニングされています。</p>
日程	2023年6月24日（土）10：00～17：00 6月25日（日）9：30～17：00
定員	30名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	18,560円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 青木 剛 記</p> <p>2023年6月24日（土）25日（日）に、第3回パーソンセンタード・アプローチ・ワークショップ<ベーシック>が対面で開催され、全国から30名の方にご参加いただきました。とても熱心にワークに取り組んでいただき、ワークショップ担当者としてもありがたく思いつつ進行させていただくことができました。それぞれの方で学びが展開されている様子が見受けられました。パーソンセンタード・アプローチの中核三条件は書籍や説明だけではわかりにくい一方で、実はそれぞれの方にはそうした三条件を体験されるような尊重された経験があったり、それぞれの方の中には三条件を実現するリソースが既にあることを実際のワークを通して理解してもらったり、リスニングワークの中でそれぞれのやり方で三条件を実現することなどに取り組んでもらい、それぞれなりのパーソンセンタードなかわりや関係のもち方、あり方を考えてもらえたのではないかと思います。言葉で自分や相手を尊重するというのは簡単ですが、実際は難しいことでもあります。初めて参加される方はもちろん、何度目かの参加の方にも、そうしたことを改めて捉えなおすきっかけとして活用いただけたらと思います。</p>